



2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月7日

上場会社名 大成ラミック株式会社
コード番号 4994 URL <https://www.lamick.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷部 正

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営戦略本部長 (氏名) 北條 洋史

TEL 0480-88-1158

四半期報告書提出予定日 2023年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	7,370	9.3	566	45.1	548	48.2	398	49.2
2023年3月期第1四半期	8,127	13.7	1,030	2.3	1,057	0.3	782	4.0

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 551百万円 (45.5%) 2023年3月期第1四半期 1,011百万円 (35.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	61.60	
2023年3月期第1四半期	117.97	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	31,655	23,525	74.3	3,661.58
2023年3月期	31,352	23,357	74.5	3,608.37

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 23,525百万円 2023年3月期 23,357百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		33.00		37.00	70.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)		33.00		37.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,820	2.1	2,080	17.4	2,140	18.5	1,490	22.4	230.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	7,047,500 株	2023年3月期	7,047,500 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	622,664 株	2023年3月期	574,423 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	6,460,486 株	2023年3月期1Q	6,635,355 株

(注)当社は、役員向け株式交付信託及び株式給付信託型ESOPを導入しており、当該信託が保有する当社株式を、期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスによる行動制限が解除され、インバウンドを含む人流の回復が進むなど、経済活動の正常化が進展しました。一方で、依然としてロシア・ウクライナ情勢の長期化、物価の上昇継続など、先行き不透明な状態が続いております。

当軟包装資材業界におきましては、底堅い需要が継続しているものの、昨年発生しました原材料価格の上昇、海外では物流問題などによる先行需要効果が剥落し、需要拡大に一服感のある状況です。

このような状況下、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は7,370百万円（前年同四半期比9.3%減）、営業利益は566百万円（同45.1%減）、経常利益は548百万円（同48.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は398百万円（同49.2%減）となりました。

当第1四半期連結累計期間は、前期より実施した価格改定効果が現れたものの、上述のとおり、軟包装資材の需要調整局面であること、高止まる原材料コストに加え、エネルギーコスト、人件費などの上昇分をカバーするに至らず、減収・減益となりました。

部門別概況は以下のとおりであります。

[包装フィルム部門]

国内、海外市場ともに、軟包装資材の需要拡大局面に一服感が出る中、国内市場では前年同四半期の売上高を維持しました。海外市場では、需要調整や為替の影響など複合的な要因に加え、Taisei Lamick Malaysia Sdn. Bhd.（現 Scientex Packaging (Kajang) Sdn. Bhd.）の株式譲渡に伴う売上高の減少分の影響により、売上高は前年同四半期を下回りました。その結果、売上高は6,725百万円（前年同四半期比8.3%減）となりました。

[包装機械部門]

国内、海外市場ともに、需要動向に顕著な変化はなく、受注状況は例年並みに推移しました。しかしながら、当第1四半期での包装機械販売の検収時期に一部ずれ込みが発生し、売上高への計上が第2四半期以降に後ろ倒しになった影響などもあり、売上高は644百万円（前年同四半期比18.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べ302百万円増加し、31,655百万円となりました。

このうち流動資産合計は、前連結会計年度末と比べ177百万円増加し、17,786百万円となりました。これは主に、現金及び預金が271百万円減少した一方で、受取手形及び売掛金が505百万円増加したことによるものです。

固定資産合計は、前連結会計年度末と比べ124百万円増加し、13,869百万円となりました。これは主に、投資その他の資産のその他に含まれる繰延税金資産が71百万円減少した一方で、有形固定資産のその他に含まれる建設仮勘定が205百万円増加したことによるものです。

② 負債

当第1四半期連結会計期間末における総負債は、前連結会計年度末と比べ134百万円増加し、8,130百万円となりました。

このうち流動負債合計は、前連結会計年度末と比べ144百万円増加し、7,585百万円となりました。これは主に、賞与引当金が267百万円減少した一方で、買掛金が372百万円増加したことによるものです。

固定負債合計は、前連結会計年度末と比べ9百万円減少し、544百万円となりました。これは主に、長期借入金が12百万円減少したことによるものです。

③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ167百万円増加し、23,525百万円となりました。これは主に、自己株式が141百万円増加した一方で、利益剰余金が155百万円、為替換算調整勘定が145百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期連結業績予想につきましては、2023年5月15日付「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」記載の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,740,978	5,469,783
受取手形及び売掛金	6,709,563	7,215,147
商品及び製品	2,996,838	2,853,128
仕掛品	1,296,664	1,311,790
原材料及び貯蔵品	406,780	488,826
その他	458,122	447,459
貸倒引当金	△733	—
流動資産合計	17,608,215	17,786,135
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,300,900	5,310,833
機械装置及び運搬具(純額)	1,353,244	1,319,204
土地	4,090,570	4,104,322
その他(純額)	811,862	998,679
有形固定資産合計	11,556,576	11,733,040
無形固定資産	439,182	436,179
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	302,805	299,212
その他	1,452,705	1,407,534
貸倒引当金	△6,950	△6,950
投資その他の資産合計	1,748,560	1,699,797
固定資産合計	13,744,320	13,869,018
資産合計	31,352,536	31,655,153

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,724,428	5,096,483
1年内返済予定の長期借入金	50,004	50,004
未払法人税等	345,920	107,810
賞与引当金	510,465	243,169
役員賞与引当金	37,500	9,375
株主優待引当金	72,975	18,000
その他の引当金	5,594	6,074
その他	1,694,121	2,054,585
流動負債合計	7,441,009	7,585,503
固定負債		
長期借入金	29,149	16,648
従業員株式給付引当金	49,700	51,625
役員株式給付引当金	76,659	79,859
退職給付に係る負債	90,694	62,107
その他	308,056	334,323
固定負債合計	554,260	544,564
負債合計	7,995,269	8,130,067
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,426,246	3,426,246
資本剰余金	3,413,503	3,413,503
利益剰余金	17,538,929	17,694,800
自己株式	△1,582,276	△1,723,496
株主資本合計	22,796,402	22,811,053
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	135,059	146,828
繰延ヘッジ損益	△77	—
為替換算調整勘定	269,550	415,464
退職給付に係る調整累計額	156,332	151,739
その他の包括利益累計額合計	560,864	714,032
純資産合計	23,357,266	23,525,086
負債純資産合計	31,352,536	31,655,153

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	8,127,588	7,370,077
売上原価	5,705,142	5,460,868
売上総利益	2,422,446	1,909,208
販売費及び一般管理費	1,391,755	1,343,052
営業利益	1,030,690	566,156
営業外収益		
受取利息	1,028	2,418
受取配当金	3,958	6,141
物品売却益	7,421	4,118
受取補償金	4,383	1,634
為替差益	12,925	—
雑収入	2,100	2,669
営業外収益合計	31,818	16,982
営業外費用		
支払利息	2,044	458
支払補償費	1,844	419
為替差損	—	32,491
雑損失	746	1,698
営業外費用合計	4,635	35,067
経常利益	1,057,873	548,071
特別利益		
固定資産売却益	1,082	65
特別利益合計	1,082	65
特別損失		
固定資産除却損	9,078	5,725
特別損失合計	9,078	5,725
税金等調整前四半期純利益	1,049,877	542,411
法人税、住民税及び事業税	188,240	81,552
法人税等調整額	63,038	62,854
法人税等合計	251,279	144,407
四半期純利益	798,597	398,004
非支配株主に帰属する四半期純利益	15,784	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	782,813	398,004

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	798,597	398,004
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,245	11,768
繰延ヘッジ損益	△149	77
為替換算調整勘定	225,528	145,914
退職給付に係る調整額	△5,555	△4,592
その他の包括利益合計	212,578	153,168
四半期包括利益	1,011,176	551,172
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	967,189	551,172
非支配株主に係る四半期包括利益	43,987	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

当社は、2022年5月16日開催の取締役会決議に基づき、自己株式40,800株の取得を行っております。この自己株式の取得等の結果、当第1四半期連結累計期間において、自己株式が104,084千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が1,193,426千円となっております。

当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

当社は、2023年5月15日開催の取締役会決議に基づき、自己株式48,700株の取得を行っております。この自己株式の取得等の結果、当第1四半期連結累計期間において、自己株式が141,219千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が1,723,496千円となっております。

(追加情報)

(役員向け株式交付信託及び株式給付信託型ESOPについて)

当社は、中長期的な業績向上と企業価値の増大への貢献意欲を高めることを目的として、取締役(社外取締役を除く。)及び当社と委任契約を締結する執行役員(以下、総称して「取締役等」という。)を対象に役員向け株式交付信託を、また、一定以上の職位の従業員を対象に株式給付信託型ESOPを導入しております。

① 取引の概要

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として信託を設定し、信託を通じて当社株式の取得を行い、対象者に給付する仕組みであります。

役員向け株式交付信託については、取締役等に対し、取締役株式交付規程及び執行役員株式交付規程に従って、その役位及び経営指標に関する数値目標の達成度に応じて付与されるポイントに基づき、信託を通じて当社株式を交付する仕組みであります。

株式給付信託型ESOPについては、一定以上の職位の従業員に対し、従業員株式給付規程に従って、その職位に応じて付与されるポイントに基づき、信託を通じて当社株式を給付する仕組みであります。

② 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により、純資産の部に自己株式として計上しております。

自己株式の帳簿価額及び株式数

前連結会計年度	210,716千円、71,072株
当第1四半期連結会計期間	209,202千円、70,563株

(セグメント情報等)

当社グループの事業は、包装フィルム及び液体充填機の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。